

# 熔融スラグの骨材試験結果

某自治体①様 熔融スラグと地元産山砂との比較

試験項目			熔融スラグ	地元産山砂
一般	湿潤密度	g/cm <sup>3</sup>	1.697	1.605
	乾燥密度	g/cm <sup>3</sup>	1.656	1.534
粒度	礫分	%	1.4	0
	砂分	%	96.7	98.0
	シルト分	%	0.0	0.0
	粘土分	%	1.9	2.0
	最大粒径	mm	4.74	2.0
	均等係数	%	3.25	2.0
締固め (A-cによる)	最大乾燥密度	g/cm <sup>3</sup>	1.71	1.558
	最適含水比	%	15.2	18.3
CBR (設計CBR法による)	吸水膨張比	%	0.01	0.02
	CBR	%	20.7	16.6
せん断	内部摩擦角	°	36.37	31.46
透水係数 (変水位法による)		m/s	$2.7 \times 10^{-4}$	$4.56 \times 10^{-4}$

熔融スラグは以下の特徴を有する良好な材料である。

- ①透水係数は山砂と同等であり、排水性の良い材料である。
- ②CBRは20%以上を有しており、埋戻し及び路床置換材としても良好な材料である。
- ③内部摩擦角は30%以上あり山砂と同様の性質を有する。